

■コメント

1. RSウイルス感染症

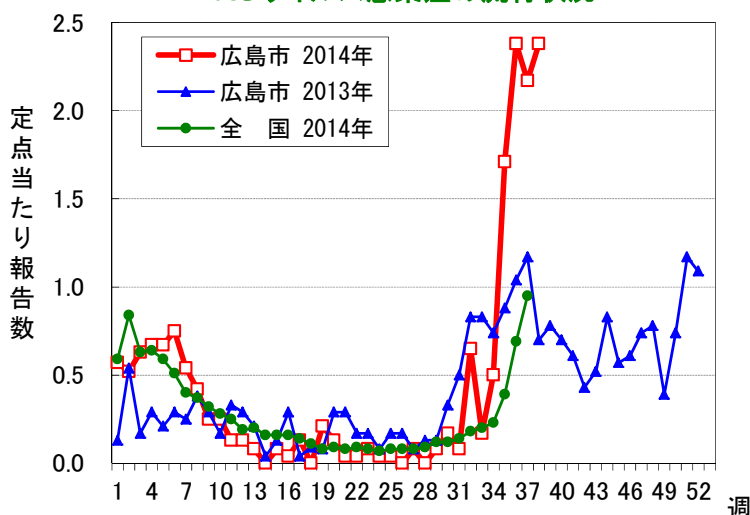
定点当たり報告数は2.38人と、多い状態が続いています。全国的にも増加傾向にあり、今後の動向に注意が必要です。

広島市における今年第38週現在までの患者報告数は、2歳以下が91%を占めています。

この疾患は年齢が低いほど重症化しやすいため、乳幼児においてはより一層の注意が必要です。

感染予防のため、手洗い・うがいの励行を心がけるとともに、喘息のようなせきや喘鳴（ゼーゼーという苦しそうなお音）がある場合は、速やかに医療機関を受診して治療を受けることをお勧めします。

RSウイルス感染症の流行状況



■定点把握感染症報告状況(週報対象)

定点種別	疾患名	報告数	定点当たり	平均過去5年間(注)	発生記号	定点種別	疾患名	報告数	定点当たり	平均過去5年間(注)	発生記号
小児科	インフルエンザ	-	-	0.64		小児科	流行性耳下腺炎	17	0.71	0.60	▲
	咽頭結膜熱	6	0.25	0.25		小児科	RSウイルス感染症	57	2.38	0.51	▲
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	30	1.25	0.46	▶	眼科	急性出血性結膜炎	1	0.13	0.05	▶
	感染性胃腸炎	59	2.46	2.72	▶	眼科	流行性角結膜炎	13	1.63	0.98	▶
	水痘	17	0.71	0.61	▶	基幹	細菌性髄膜炎	-	-	-	
	手足口病	20	0.83	0.84	▶	基幹	無菌性髄膜炎	-	-	0.20	
	伝染性紅斑	-	-	0.06		基幹	マイコプラズマ肺炎	2	0.29	0.23	
	突発性発しん	10	0.42	0.37		基幹	クラミジア肺炎(オウム病を除く)	-	-	-	
	百日咳	1	0.04	0.09		基幹	感染性胃腸炎(ロタウイルス)	-	-	-	
	ヘルパンギーナ	9	0.38	0.50							

急増減	↑	↓	前週と比較しておおむね1:2以上の増減
増減	▲	▶	前週と比較しておおむね1:1.5~2の増減
微増減	◀	◻	前週と比較しておおむね1:1.1~1.5の増減
横ばい	◻	◻	ほとんど増減なし

報告数が少数の場合などは、発生記号を記載していません。

インフルエンザ定点数(小児科定点を含む)	37
小児科定点数	24
眼科定点数	8
基幹定点数	7

(注) 過去5年間の同時期平均(定点当たり)

■全数把握感染症報告状況

類型	疾患名	報告数	累計	備考
2	結核	1	124	男性(10歳代)

■定点把握感染症報告状況(週報対象)の推移

			インフル エンザ	咽頭結 膜熱	A群溶 血性レ ンサ	感染性 胃腸炎	水痘	手足口 病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	ヘルパ ンギーナ	流行性 耳下腺炎	RSウィ ルス感 染症	急性出 血性結 膜炎	流行性 角結膜炎	細菌性 髄膜炎	無菌性 髄膜炎	マイコ プラズマ 肺炎	クラミ ジア肺炎	(感染性 胃腸炎 (ロタウ イルス)
報告数	広島市	第34週	-	11	7	75	19	8	-	20	-	34	18	12	-	15	-	1	1	-	-
		第35週	-	9	21	88	13	16	-	11	-	35	8	41	-	14	-	-	-	-	-
		第36週	1	4	31	87	15	25	-	13	1	25	9	57	-	6	-	1	-	-	-
		第37週	-	4	28	89	20	32	-	10	2	8	11	52	-	10	-	2	1	-	-
		第38週	-	6	30	59	17	20	-	10	1	9	17	57	1	13	-	-	2	-	-
定点 当たり	広島市	第34週	-	0.46	0.29	3.13	0.79	0.33	-	0.83	-	1.42	0.75	0.50	-	1.88	-	0.14	0.14	-	-
		第35週	-	0.38	0.88	3.67	0.54	0.67	-	0.46	-	1.46	0.33	1.71	-	1.75	-	-	-	-	-
		第36週	0.03	0.17	1.29	3.63	0.63	1.04	-	0.54	0.04	1.04	0.38	2.38	-	0.75	-	-	0.14	-	-
		第37週	-	0.17	1.17	3.71	0.83	1.33	-	0.42	0.08	0.33	0.46	2.17	-	1.25	-	0.29	0.14	-	-
		第38週	-	0.25	1.25	2.46	0.71	0.83	-	0.42	0.04	0.38	0.71	2.38	0.13	1.63	-	-	0.29	-	-
	全国	第36週	0.04	0.46	0.99	3.43	0.45	1.11	0.20	0.65	0.01	1.99	0.27	0.69	0.01	0.58	0.01	0.03	0.23	-	0.01
		第37週	0.05	0.43	1.09	3.30	0.50	1.11	0.15	0.61	0.01	1.69	0.31	0.95	0.01	0.63	0.01	0.06	0.30	0.01	0.01

■新たに判明した病原体検出状況

(検査: 広島市衛生研究所)

診断名	主症状	年齢	性別	発症年月日	検査材料	検出病原体
感染性胃腸炎	発熱(38.0) 下痢	9	男	2014/07/26	糞便 糞便	エコーウイルス30型 パレコウイルスNT
ヘルパンギーナ	発熱(39.3) 熱性痙攣	1	女	2014/08/12	咽頭拭い液 糞便	パレコウイルス1型 エンテロウイルスNT
その他の消化器疾患	腹痛	0	男	2014/08/14	糞便	パレコウイルス1型
その他の循環器疾患	発熱(38.5) 肝機能障害 心筋炎	0	男	2014/08/09	糞便 咽頭拭い液	パレコウイルス3型 ライノウイルス
その他の疾患	発熱(39.0) 嘔き気 関節痛 筋肉痛	12	男	2014/08/03	糞便	パレコウイルス3型
その他の疾患	発熱(39.9) 熱性痙攣	1	男	2014/08/08	咽頭拭い液	パラインフルエンザウイルス3型

* 感染症発生動向調査に基づく病原体定点搬入分のみ掲載

【参考】デング熱の国内感染症例について

●デング熱に感染した人の居住地

都道府県名	東京都	埼玉県	神奈川県	千葉県	新潟県	大阪府	茨城県	山梨県	静岡県
症例数	91	14	10	7	3	3	2	2	2
都道府県名	北海道	青森県	岩手県	秋田県	群馬県	山口県	愛媛県	高知県	計
症例数	1	1	1	1	1	1	1	1	142

厚生労働省発表(2014年9月22日現在)に基づく

(注) 推定感染地は、東京都内の代々木公園周辺や新宿中央公園など136名、千葉市1名、不明5名です。

本週報は、速報性を重視していますので、今後調査などの結果に応じて若干の変更が生じることがあります。
なお、感染症情報の詳細についてはホームページでご覧いただけます。

URL <http://www.city.hiroshima.lg.jp/eiken/center.html>

【問い合わせ先】

広島市感染症情報センター/広島市衛生研究所 〒733-8650 広島市西区商工センター四丁目1番2号
TEL (082) 277-6575 FAX (082) 277-5666 E-Mail ei-seikatsu@city.hiroshima.lg.jp

2014年第38週(9月15日～9月21日)